

■ 一般目標 (GIO)

生理学をはじめとする他の基礎歯科医学，および臨床歯科学を学ぶための基礎知識を身につけるために，人体の基本構造について系統的に区分しながら学習する。

■ 到達目標 (SBOs)

- ・ 全身を構成する骨の名称と形態を説明できる。
- ・ 筋の形状と分類を形態学的に理解し，筋の起始と停止，および収縮による運動様式を説明できる。
- ・ 心臓の位置と構造を説明できる。
- ・ 全身に分布する動脈，静脈，およびリンパ管の概要を理解する。
- ・ 消化器と付属器の種類，基本構造と働きを説明できる。
- ・ 泌尿器系を構成する臓器の構造と働きを説明できる。
- ・ 生殖器系を構成する臓器の構造と働きを説明できる。
- ・ 内分泌器官の種類と位置，および働きを説明できる。
- ・ 神経の役割と神経細胞の種類を理解する。
- ・ 中枢神経と末梢神経の種類と分類を説明できる。
- ・ 感覚器の種類と構造を説明できる。

■ 教科書：1 歯科衛生学シリーズ 人体の構造と機能 1 解剖学・組織発生学・生理学（医歯薬出版）

2 必要に応じて参考資料を配布する。

■ 参考書：特に指定しない。

■ 授業時間：火曜日 15:00～16:50

■ オフィスアワー：大橋 晶子 火曜日 17:00～18:00 (oohashi.akiko@nihon-u.ac.jp)

■ 授業の方：教科書の内容を中心に，プロジェクトを利用した講義形式で進める。

■ 準備学習：事前に基本的な内容を，教科書を読んで理解しておくこと。

準備学習時間：各々授業時間相当を充てて予習と復習を行うこと。

■ 成績評価方法：課題およびレポート（30%）と定期試験（70%）で評価する。

■ 注意事項：毎回，教科書を持参すること。授業中に話す重要事項については必ずノートに記載すること。4月21日の授業は第6実習室（本館地下1階）において骨の観察を行う。

■ 実務経験：

■ 予定表

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
第1, 2回 4月7日	1. 解剖学総論 1) 体の部位	<ul style="list-style-type: none"> ・ 解剖学を学ぶ意義を理解する。 ・ 体の部位，位置，および方向

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
大橋 晶子	2)位置と方向 (教1) pp. 1～8 2.骨 1)種類と構造 2)発生と連結 (教1) pp. 46～56	を示す解剖学用語について理解する。 ・骨の種類と基本構造を学ぶ。 ・膜内骨化と軟骨内骨化を理解する。 ・骨の連結様式を理解する。
第3, 4回 4月14日 大橋 晶子	2.骨 3)全身の骨 (教1) pp. 56～63	・体幹を構成する骨の種類を理解する。 ・上肢帯と下肢帯を構成する骨を理解する。 ・自由上肢骨と自由下肢骨を理解する。
第5, 6回 4月21日 大橋 晶子	2.骨 4)骨の観察 (教1) pp. 56～63	・全身の骨を観察しながら、個々の骨の名称を覚え、それらの形態を理解する。
第7, 8回 4月28日 大橋 晶子	3.筋 1)形状と分類 2)起始と停止 (教1) pp. 64～70	・筋の形状と分類を形態学的に理解する。 ・筋の起始と停止の意味を理解する。 ・筋の収縮と体の運動様式を理解する。
第9, 10回 5月12日 大橋 晶子	3.筋 3)全身の筋 (教1) pp. 70～79	・全身の筋の概要を理解する。
第11, 12回 5月19日 大橋 晶子	4.脈管 1)種類と役割 2)体循環と肺循環 3)心臓 (教1) pp. 109～114 pp. 121～128	・脈管には動脈, 静脈, リンパ管があることを理解する。 ・体循環と肺循環の違いを理解する。 ・心臓の位置と形態および構造を理解する。
第13, 14回 5月26日 大橋 晶子	4.脈管 4)動脈系 (教1) pp. 139～143	・全身に分布する動脈の概要を理解する。 ・
第15, 16回 6月2日 大橋 晶子	4.脈管 5)静脈系 6)胎生期の循環 7)リンパ管 (教1) pp. 143～153	・全身に分布する静脈の概要を理解する。 ・胎児の脈管の概要を理解する。 ・リンパ管の種類およびリンパ性器官について理解する。

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
第17, 18回 6月9日 大橋 晶子	5. 内臓 1) 消化器 (教1) pp. 84~97	<ul style="list-style-type: none"> • 口腔から始まる消化管の基本構造を理解する。 • 消化管の付属器の種類と働きを理解する。
第19, 20回 6月16日 大橋 晶子	5. 内臓 2) 呼吸器 (教1) pp. 213~225	<ul style="list-style-type: none"> • 鼻腔から肺に至る呼吸器の基本構造を理解する。
第21, 22回 6月23日 大橋 晶子	5. 内臓 3) 泌尿・生殖器 4) 内分泌器 (教1) pp. 234~238 pp. 259~263	<ul style="list-style-type: none"> • 泌尿器の構成を理解する。 • 男性と女性の生殖器の基本構造を理解する。 • 内分泌器官の種類と位置を理解する。
第23, 24回 6月30日 大橋 晶子	6. 神経 1) 神経とは 2) 脳脊髄液 3) 脳の血管 (教1) pp. 144~146 pp. 155~158	<ul style="list-style-type: none"> • 神経の役割を理解する。 • 神経細胞の種類について理解する。 • 髄膜と脳脊髄液の流れを理解する。 • 脳を栄養する血管を理解する。
第25, 26回 7月7日 大橋 晶子	6. 神経 4) 中枢神経 5) 末梢神経 (教1) pp. 179~204	<ul style="list-style-type: none"> • 大脳, 間脳, 中脳, 橋, 延髄, 小脳, 脊髄の位置と大まかな構造を理解する。 • 脳神経と脊髄神経の種類を理解する。
第27, 28回 7月14日 大橋 晶子	7. 感覚器 1) 外皮 2) 視覚器 3) 平衡聴覚器 (教1) pp. 156~178	<ul style="list-style-type: none"> • 皮膚の感覚受容器の種類と分布を理解する。 • 眼球と副眼器の基本構造を理解する。 • 平衡聴覚器の構成を理解する。